


## エクセルで日付の表示方法を変えてみる

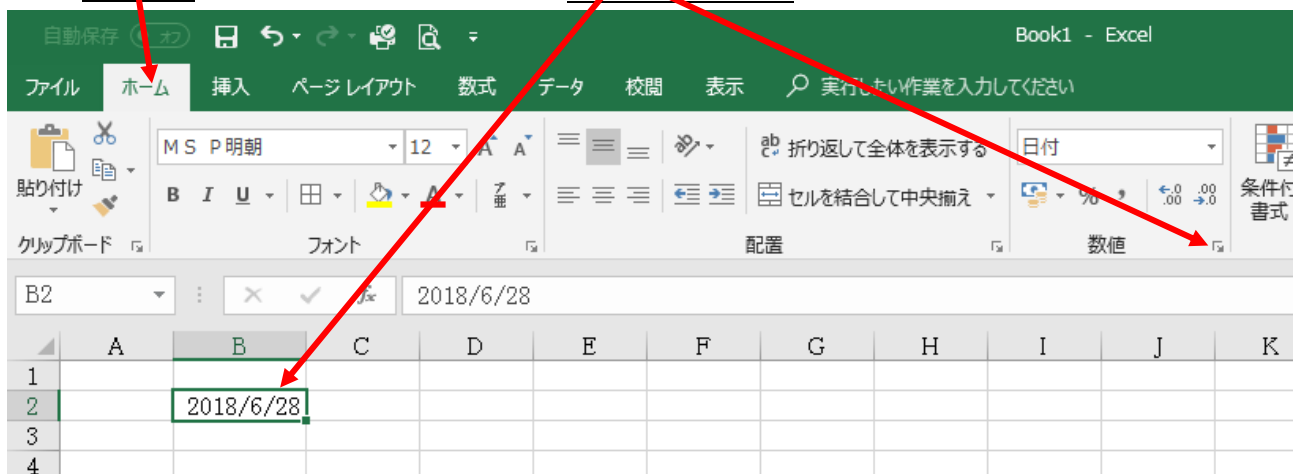
エクセルでは、日付を 2018/6/28 と入力しますと設定を変えることによって以下のように表示を、色々と変えることができます。

日付を入力したら、曜日が自動的に表示されるのは、便利ですね。

表示形式の設定	日付の表示結果
標準 →	2018/6/28
yyyy/m/d aaaa →	2018/6/28 木曜日
yyyy/m/d (aaa) →	2018/6/28 (木)
g yy/m/d (aaa) →	H 30/6/28 (木)
ggg yy/m/d (aaa) →	平成 30/6/28 (木)

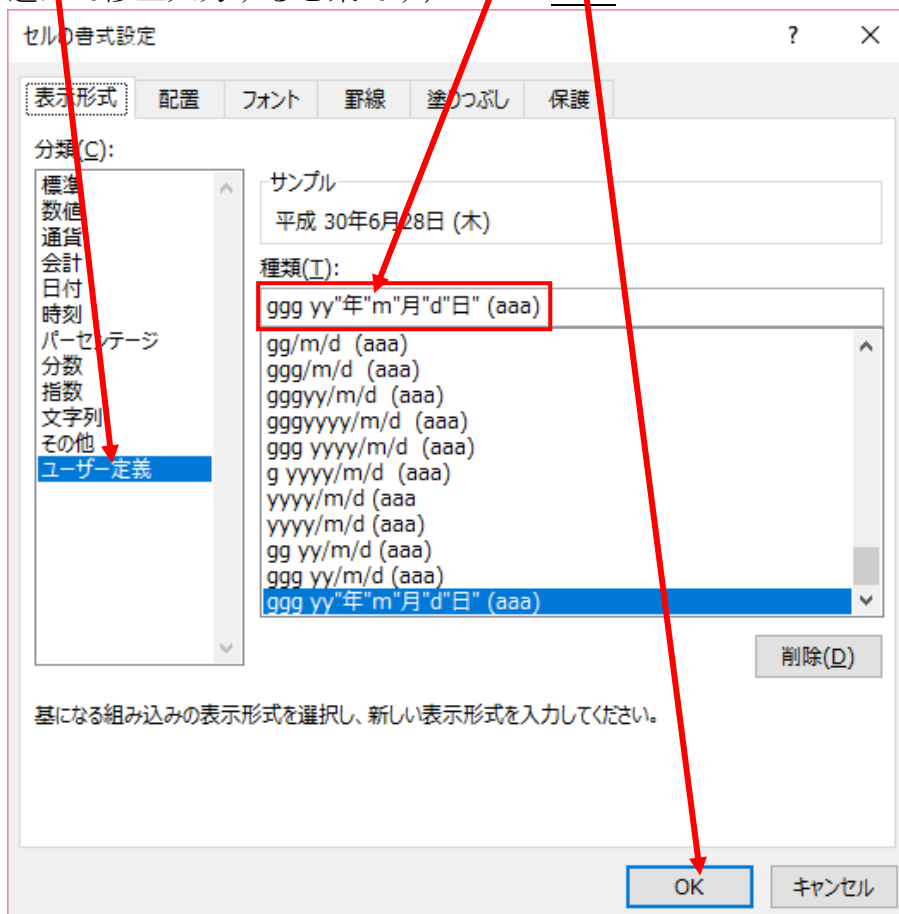
### 手順

1. エクセル起動 → 適当なセルに日付をスラッシュ(/)を使って入力  
ホーム → 数値グループの  をクリック



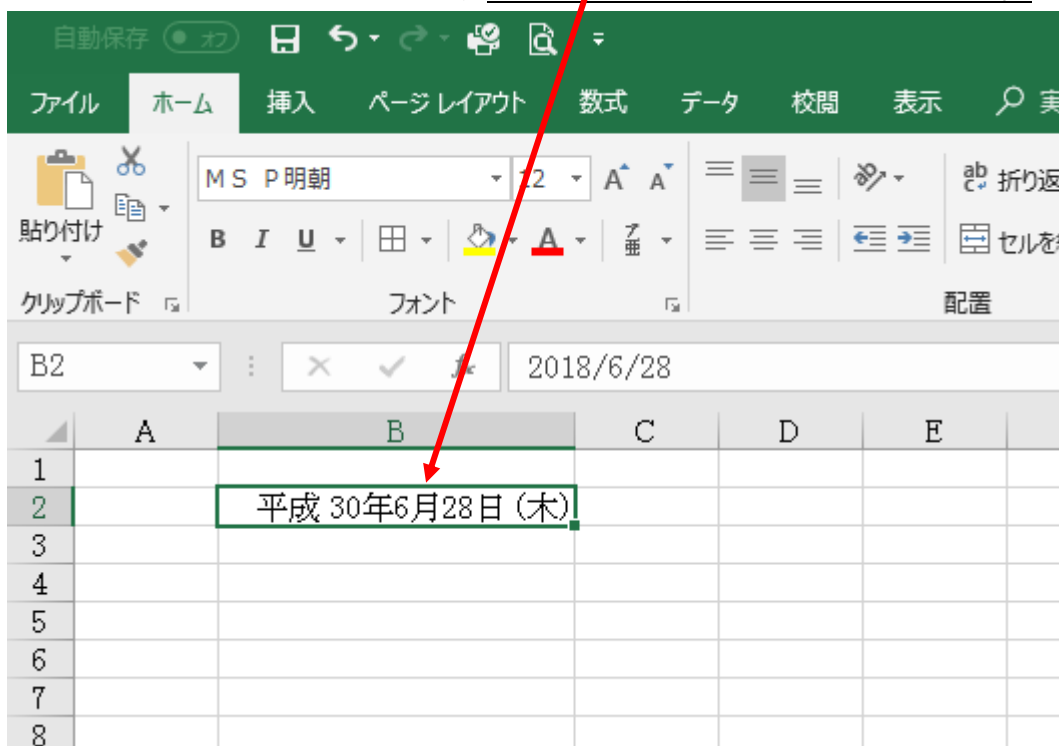
2. 日付を例として、平成30年6月28日(木) と表示させてみる。

ユーザー定義 → 種類の欄に、書式設定の文字を入力（下欄の枠の中から近い形式を選んで修正入力すると楽です） → OK



上図の式の中の “ マークは、入力しなくても自動で入ります。

3. 2018/6/28 と入力しただけなのに、平成に変わり、曜日も加わりました。



上記、2項を色々と入力を試して見ると、変化がよく分かる。  
次頁の表を参考にしてください。

書式の一覧（丹羽 睿さんの資料から）

年

書式記号	説明
yy	西暦の下 2 桁を表示。
yyyy	西暦を 4 桁で表示。
e	年を年号の年になおして 1 桁又は 2 桁の表示。
ee	年を年号の年になおして 2 桁の数値で表示。
g	元号をアルファベットの頭文字 (M、T、S、H) で表示。
gg	元号を漢字の頭文字 (明、大、昭、平) で表示。
ggg	元号を漢字 (明治、大正、昭和、平成) で表示。

西暦は 2 桁か 4 桁の表示となります。

月

書式記号	説明
m	月を 1 桁又は 2 桁の表示。
mm	1 桁の月には前に 0 をつけて 2 桁で表示。
mmm	英語の月の頭文字 3 文字 (Jan～Dec) で表示。
mmmm	英語の月をフル (January～December) で表示。
mmmmm	英語の月の頭文字 (J～D) で表示。

日

書式記号	説明
d	日を 1 桁又は 2 桁の表示。
dd	1 桁の日には 0 をつけて 2 桁で表示。

曜日

書式記号	説明
ddd	英語の曜日の頭文字 3 文字 (Sun～Sat) で表示。
dddd	英語の曜日をフル (Sunday～Saturday) で表示。
aaa	漢字の曜日の頭文字 (日～土) で表示。
aaaa	漢字の曜日をフル (日曜日～土曜日) で表示。

以上